

子育て支援策をはじめ教育や福祉に光りを！

日本共産党2005年度予算要求書提出

(1) 「子育て日本一」を実現するために

○30人以下学級など少人数学級の実施○各校下に児童館を設置○学校の建てかえや耐震補強工事を早急に○乳幼児医療費無料化の就学前までの引き上げ○給食センターの建て替えは自校方式も検討の対象に…などの他、新たに★**軽度発達障害児の教育充実のため、教職員確保を要望**します。

(2) 福祉・医療・保健の充実を

(老人福祉)

○在宅介護4サービス(訪問介護・訪問看護・デイサービス・デイケア)の利用料の減免制度の設置○垣老をもとの65歳に○緊急通報装置の増設…の他、新たに★**在宅酸素患者の電気代助成制度の設置を要望**します。

(障害者福祉) すべて新たな要望です

★**大垣市民病院に医療的ケアの必要な重症心身障害児(者)のショートステイの設置**★**大垣市楠ノ木荘の入浴設備の改善**★**身体障害者のデイサービスの増設**★**入院中の障害者にする吸引器など必要な機材購入の助成制度の適応**

(国保)

○大垣市独自の国民健康保険料の減免制度を…の他、新たに★**高額療養費立替制度の無条件実施を要望**します。

(保健)

○基本検診やがん検診など成人病検診を希望者全員が受けられるよう予算化を

(保健)

○基本検診やがん検診など成人病検診を希望者全員が受けられるよう予算化を

(市民病院)

○退院時の介護や在宅療養などの相談の制度化○薬局の待ち時間短縮○駐車場の混雑解消…などの他、新たにたに職員の配置を要望します★**意見箱の内容と回答の公開**★**手術の際のビデオ撮影実施と希望する家族や患者への説明**★**病室の温度について、その日の気温で調整できるよう柔軟に対応を**

(3) 市民のくらしと営業を守るために

○失業対策として市独自の仕事の提供○サラ金・ヤミ金のポスターを規制と市民への啓蒙強化…など

(4) 生活環境整備の促進を

○大谷川洗堰周辺を遊水地公園とし、洪水時過去最大規模の越流量をためておく遊水地の確保を○高齢者や身体障害者が生活しやすい公営住宅の増設や改良を

5) その他

○市の公共料金や手数料の値上げの凍結○スイトピアセンターの一時駐車場の時間制限を1時間までに○議員、および市幹部などの海外視察の廃止…などの他、新たに★**図書館の新刊や雑誌など図書数を増やす**★**地区センターの図書コーナーに幼児から小学生低学年向けの絵本や本等を増やし、新刊など入った場合は市民に知らせる**★**大型トラックが入り口までつけることが出来るよう、文化ホールへの資材搬入口付近の改善を** 要望

8月26日開催の1市9町合併協議会で

養老町、垂井町、関ヶ原町が白紙撤回を表明！

安八町が合併協議から離脱した以降、早速「9市町による合併の新市財政推計」なる参考資料が提示され、住民不在のまま1市8町での合併が迫られています。8月26日開催の合併協議会では、養老町、垂井町、関ヶ原町が白紙撤回を表明していることが報告されました。今後は常任委員で継続審議していく事が確認さ

れました。

大垣市は市民に説明し、市民合意を！

大垣市は各会派の意見を聴取しただけです。この1年6ヶ月、大垣市民には「30万人の中核都市」構想で説明してきているわけですから、まず市民に説明し、市民の意見を聞くのがすじではないでしょうか。